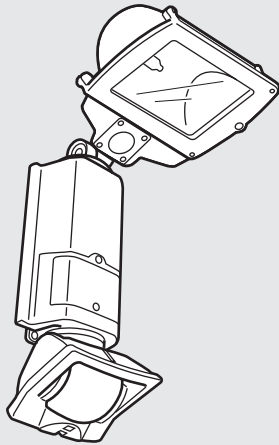


EL-100V/EL-200V 施工説明書 (保証書付)



- ・この度は EL-100V/EL-200V をお買い上げいただきましてありがとうございます。
ございます。
- ・お取り付けになる前に、この施工説明書をよくお読みの上、正しくお
使いください。
- ・この施工説明書をお読みにになったあとは、いつでも見られるところに
大切に保管してください。
- ・この製品は盗難・災害・事故などを防止するものではありません。な
お万一発生した盗難・災害・事故による損害については責任を負いか
ねますのでご了承ください。
- ・この製品は日本国内用です。海外ではご使用にならないでください。
This Product is designed for use in Japan only and cannot be
used in any other county.

もくじ

| | |
|---------------------------------|----|
| 特長 | 1 |
| はじめに | 2 |
| 安全にお使いいただくために | 2 |
| 1 お使いになる前に | 3 |
| 各部の名称と付属品 | 3 |
| パッシブインフラレッド方式の検知原理と ご使用にあたって | 3 |
| 2 設置 | 4 |
| 設置のながれ | 4 |
| ハロゲンランプの取付方法 | 5 |
| ライト部の角度調整方法 | 5 |
| 検知エリアの設定 | 6 |
| 機能設定 | 7 |
| 本体の取付方法 | 8 |
| 電源コードの接続 | 11 |
| 入出力の接続 | 11 |
| 動作テスト | 12 |
| 3 メンテナンス | 13 |
| 4 「おかしいな…」と思ったら | 14 |
| 動作表示灯の見かた | 14 |
| 思ったように動作しないときは | 14 |

特長

本製品は駐車場や施設などの広い範囲をセンサ連動により人検知時に必要な照度を提供します。

- 人検知時は「250W ハロゲンランプ」で広い範囲をより明るく、人検知時以外は「LED ライト」で安心感を提供します。
- 電源は 100V 仕様 (EL-100V)、200V 仕様 (EL-200V) の 2 機種から選択できます。
- ハロゲンライト点灯用にソフトスタート回路を搭載し、点灯時に掛かるハロゲンランプへの負荷を軽減。
- 取付高さは 2.5m ~ 4.5m に対応。
- 接点入力機能付なので各種センサと接続可能。
- 接点出力機能付なので外部機器との連動可能。
- ハロゲンライト点灯時、8m (奥行) × 12m (幅) エリアで最低照度 3lx を確保。(取付高さ 4.5m 時)
- 検知エリアは抜けの少ない 15m × 15m のスクエアエリア。
- 光害対策も万全な「深夜モード」搭載。
- 軽量で一体型ボディにより高所作業でも簡単設置が可能。
- 周囲温度に応じた検知感度に、自動制御できるマイコン制御つき高性能人感センサ採用。

はじめに

■ 絵表示について

この施工説明書の表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、その表示と意味は次のようになっています。十分ご理解の上、本書をお読みください。いろいろな絵表示をしています。



警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が負傷する可能性が想定される内容、および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

■ 絵表示の例



○記号は禁止を示しています。

図の中には具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています



●記号は行為を強制したり指示する内容を示しています。

安全にお使いいただくために



警告



燃えやすい物の近くで使用禁止

燃えやすい物の近くで使用しないでください。また布や紙などで覆わないでください。昼でも本体に布や紙などがかぶると点灯しますので、火災の原因になります。人がいなくてもセンサで点灯することがありますので、特にご注意ください。



取り付け方法を守る

本書に従って正しい方向に取り付けてください。取り付けには方向性があります。安全のため必ず方向を確認し正しく取り付けてください。



取り付け場所に注意

湿度の高くなる物の上に取り付けしないでください。ガス機器やその排気口の上に取り付けしないでください。火災の原因になります。



電気工事は専門家に依頼

電気工事が必要な場合は、必ず工事店、電気店(有資格者)に依頼してください。一般の方による電気工事は法律で禁止されています。取り付けはこの施工説明書に従って確実に行ってください。火災、感電、器具落下によるけがのおそれがあります。



異常なときは電源を切る

万一煙が出たり、変な臭いがあるときなどの異常状態のまま使用すると、火災、感電の原因になります。すぐに電源を切り異常状態がおさまったことを確認してください。お客様自身による修理は、危険ですでおやめください。



濡れた手で、本体に触らないでください(雨などで濡れているときも触らないでください)。



感電注意



電球の交換、清掃は、電源を切ってから作業してください。感電の原因になります。断面積 1.25mm² 以上の単心コードまたは単心キャブタイヤケーブルのアース線を使用して接地工事(D種接地工事)を確実に行ってください。接続に不備があると感電の原因となります。



火傷注意



電球は高温になります。本体を触るときは電源を切り、必ず電球が冷めていることを確認してください。火傷の原因になります。



分解・改造の禁止

分解・改造は、危険ですでおやめください。また、指定以外の電球や取付部品を使用しないでください。火災・感電の原因になります。



注意



水や湿気の多いところでの使用禁止

この製品は防雨構造(IPX3)です。湿度の高い場所、水に浸かる恐れのある場所、水中には設置しないでください。またホースなどで故意に水をかけないでください。火災、感電の原因になります。台風などの暴風雨の際には直接風雨が当たらないように注意してください。器具落下、故障の原因となります。



100V/200V 以外での使用禁止

必ず交流 100V/200V で使用してください。交流 100V/200V 以外で使用すると、火災、感電の原因になります。



定期清掃点検の実地

適正の明るさで、また安全に使用していただくために、定期的に清掃点検を実施してください。不具合があった場合はそのまま使用しないでください。施工、保守点検、電球交換の際には手袋等の保護具を着用してください。保守点検、電球部品交換の際には電源を切ってから製品が十分に冷えるまで待ってください。



ライトを直視しない

視力を損なう恐れがありますので、点灯中のライトを直接見ないでください。



ライトにぶら下がらない

ぶら下がったり無理な力をかけないでください。器具落下によるけがのおそれがあります。

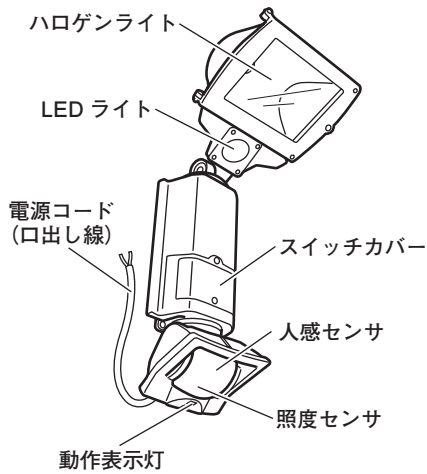
1

お使いになる前に

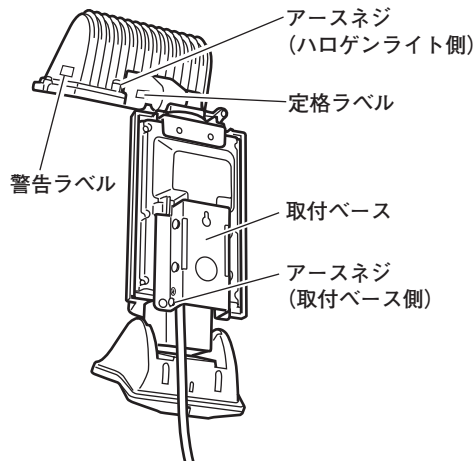
各部の名称と付属品

お使いになる前に、本体と付属品が揃っているか、また破損していないかお確かめください。

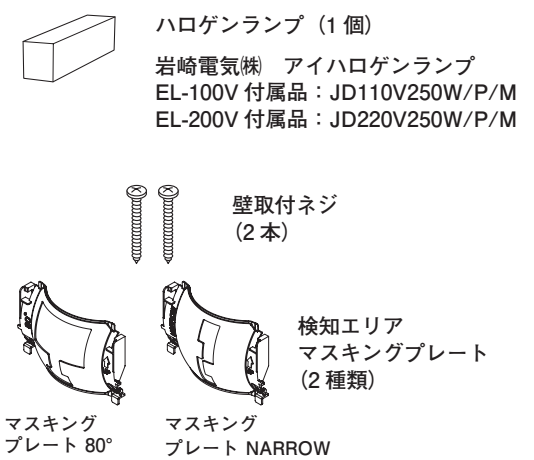
本体



本体背面



付属品



※本体には安全のための定格ラベル、警告ラベルが貼り付けされています。
ラベルの記載内容もお読みになり、正しくお使いください。

ハイブリッドエコライト
電圧: 100V
定格電圧: AC100V/50/60Hz
定格消費電力: 215W
消費電流: JD110V250W/P/M
消費電流の定格消費電力: AC110V 250W
SDFM 選別用
LOT: 1125P
OPTEX

高所取付用
△警告
●設置場所: 100cm以上、最大14.5m
●設置高さ: 100cm以上、最大14.5m
●設置場所: 100cm以上、最大14.5m
●設置高さ: 100cm以上、最大14.5m
●設置場所: 100cm以上、最大14.5m
●設置高さ: 100cm以上、最大14.5m

パッシブインフラレッド方式の検知原理とご使用にあたって

この製品は、検知エリア内に人や車が入ったときの温度変化により検知する方式です。周囲の温度変化によって検知距離が短くなったり長くなったりすることがあります。

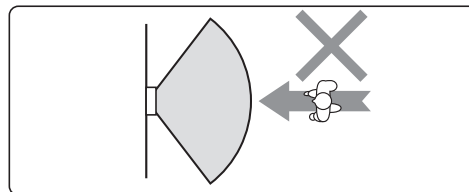
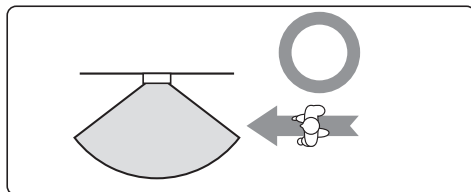
温度変化を検知しているため静止している人などは検知しません。

次のような場所に設置すると人がいなくてもハロゲンライトが点灯したり、逆に人がいるのに点灯しなかったりすることがありますので、注意してください。

- ・ 検知エリア内に木や旗などの動く物がある場所
- ・ 建物脇の通路など狭い場所
- ・ 地面から 2.5m 以下の高さに取り付けしないでください
- ・ 地面から 4.5m を越える高さに取り付けしないでください
- ・ 検知エリアの正面から太陽や車のヘッドライトが直射する場所
- ・ 検知エリア内に大理石など反射の強い床面がある場所
- ・ 周囲に壁や塀などの検知エリアを遮る物がない場所
- ・ ガラス越しは透明でも検知しません

- ・ 設置後は必ず動作テストをしてください。詳しくは 12 ページ『動作テスト』を参照してください。
- ・ 敷地外でも検知する場合は検知エリアを調整してください。

方向性があるためセンサに対して人が正面から近づくと検知しにくい場合があります。





警告



燃えやすい物の近くで使用しないでください。また布や紙などで覆わないでください。火災の原因になります。



ライト部およびハロゲンランプは高温になります。電源を切って20分以上待ち、必ずライト部およびハロゲンランプが冷めていることを確認してから作業してください。火傷の原因になります。



濡れた手で、本体に触らないでください(雨などで濡れているときも触らないでください)。感電の原因になります。



注意



ハロゲンランプ交換の際は、JD110V250W (EL-100V) または JD220V250W (EL-200V) ハロゲンランプを使用してください。指定以外のハロゲンランプを使用すると、火災の原因になります。

通電したままでの取り付け、およびハロゲンランプ交換はしないでください。



ハロゲンランプ交換の際は、ライト部の内部に水が入らないように、ネジの締め付けはしっかりと行ってください。

ハロゲンランプが割れないように慎重に取り扱ってください。

設置のながれ

本機を設置するときは、以下のながれで行ってください。

準備

付属品のランプを取り付けた後、ライト部とセンサ部の角度を調整し、検知エリアとライトの点灯する場所を使用する場所に合わせて設定してください。

- ▶ ハロゲンランプの取付方法 (5 ページ)
- ▶ ライト部の角度調整方法 (5 ページ)
- ▶ 検知エリアの設定 (6 ページ)



設定

ハロゲンライトの明るさや点灯時間、夜間 LED ライトの点灯の有無、取付高さスイッチなどの設定をしてください。

- ▶ 機能設定 (7 ページ)



設置

壁に取り付ける方法とポールに取り付ける方法の2種類の取付方法があります。取り付け後に通電させ、必要に応じて他の機器と接続してください。

- ▶ 本体の取付方法 (8 ページ)
- ▶ 電源コードの接続 (11 ページ)
- ▶ 入出力の接続 (11 ページ)



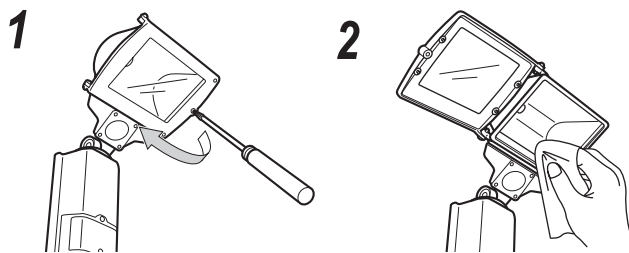
確認・調整

設置した後は、必ず動作テストを行い、センサが正しく検知し、ハロゲンライトが点灯することを確認してください。動作テスト終了後、状況に応じて各設定を変更してください。

- ▶ 動作テスト (12 ページ)
- ▶ 動作テスト終了後、状況に応じてライト部の角度、検知エリア、機能設定などを変更してください。

ハロゲンランプの取付方法

- 1 ネジを外して、カバーを開けます。
- 2 付属のハロゲンランプをソケットにしっかりとねじ込んでください。ハロゲンランプは直接手で触らず、ハンカチなど乾いた布などで持ってください。
- 3 カバーを閉じ、手順 1 と逆の方法でネジを締め付けてしっかりと固定します。



交換電球 (250W ハロゲンランプ)
岩崎電気(株) アイハロゲンランプ
EL-100V 適応電球: JD110V250W/P/M
EL-200V 適応電球: JD220V250W/P/M

ライト部の角度調整方法



警告



燃えやすい物の近くで使用しないでください。また布や紙などで覆わないでください。火災の原因になります。



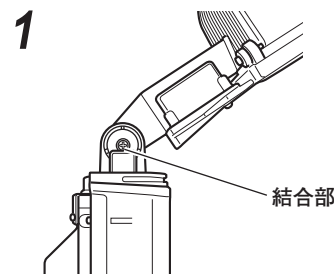
ライト部およびハロゲンランプは高温になります。電源を切って 20 分以上待ち、必ずライト部およびハロゲンランプが冷めていることを確認してから作業してください。火傷の原因になります。



濡れた手で、本体に触らないでください (雨などで濡れているときも触らないでください)。

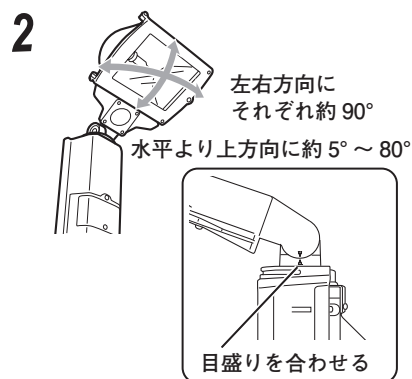
ライト部の角度調整

- 1 ライト部結合部のネジを緩めます。
- 2 ライト部の角度を調整します。
ライト部の角度は上下左右に調節できます。上下方向は目盛りの位置 (水平方向から上に 20° になります) に合わせてください。
- 3 ライト部の結合部のネジを締めて、角度を固定します。



結合部のネジを締め付ける際は、強く締め付けないように注意してください。(推奨締め付けトルク: 0.75N・m)
破損の原因となります。

- 4 本体設置後、ご使用の状況に合わせて角度の調整を再度行ってください。



検知エリアの設定

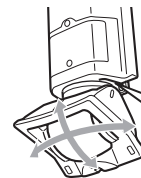
検知エリアの設定

●人感センサ部の角度調整による設定

人感センサ部を上下左右に動かすことで、検知エリアを調整できます。

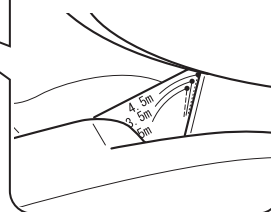
可動範囲を超える方向に無理に力を加えないでください。破損の原因になります。

左右方向に
それぞれ約 45°



目盛り位置 4.5m を
中心に上約 16°、
下約 16°

目盛りを設置する高さ
に合わせる



検知エリア図

検知エリアを 15m × 15m のスクエアエリアにしたい場合は、次のように上下の角度を目盛りに合わせてください。

本体の取付高さが 4.5m: 4.5m の目盛りに合わせてください。

本体の取付高さが 3.5m: 3.5m の目盛りに合わせてください。

本体の取付高さが 2.5m: 2.5m の目盛りに合わせてください。

(例) : 本体の取付高さが 4.5m で目盛りを 4.5m にあわせた場合の検知エリア図

| マスキングプレートの装着 | なし | マスキングプレート 80° | マスキングプレート NARROW* |
|--------------|----|---------------|-------------------|
| 平面図 | | | |
| 側面図 | | | |

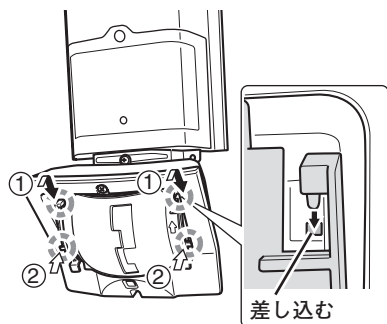
* マスキングプレート NARROW をご使用の場合は、設定スイッチ 1 の「検知エリア」設定を「ON」(上位置)「A」に設定してください。

検知エリアマスキングプレートによる設定

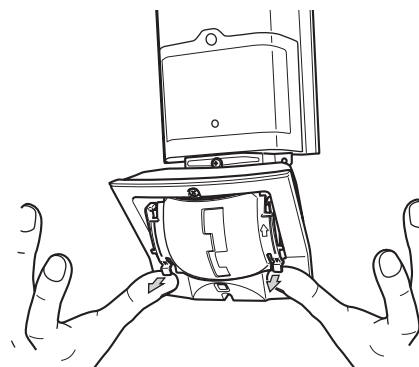
付属の検知エリアマスキングプレートを検知レンズ部分に装着することにより、左右方向の検知範囲を狭くすることができます。

マスキングプレート NARROW ご使用の場合は、設定スイッチ 1 の「検知エリア」設定を ON 側 (上位置) 「A」に設定してください。(7 ページ『設定スイッチによる設定変更』参照)

装着方法



外し方



* イラストはマスキングプレート NARROW です。

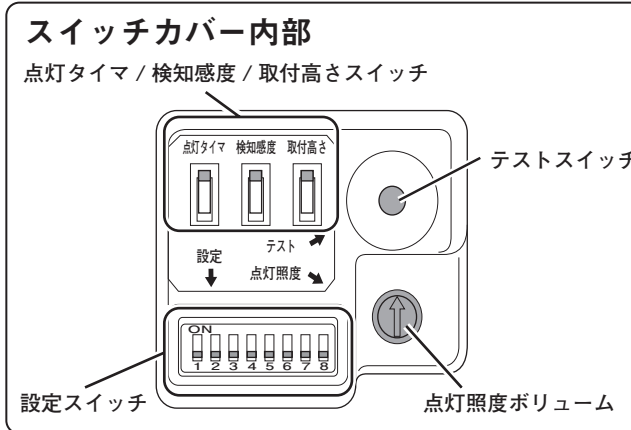
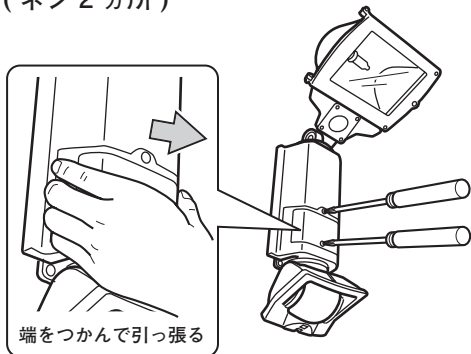
無理に力を加えないでください。器具が破損するおそれがあります。

機能設定

スイッチカバー内部には、機能の設定を更できるスイッチやボリュームがあります。ご使用になる条件などに合わせて設定を変更してください。

スイッチカバーの外し方

(ネジ2カ所)



■ 設定スイッチによる設定変更

| | スイッチ名称 | ON 側 (上位置) | OFF 側 (下位置) | 概要 |
|---|----------|--------------------------|--------------------------|--|
| 1 | 検知エリア | A | B | 通常 OFF 側 (下位置) 「B」 で使用します。検知エリアをナローエリアに設定する場合、検知レンズにマスキングプレート NARROW を装着し、検知エリアスイッチを、ON 側 (上位置) 「A」 に設定します。 |
| 2 | 接点入力方式 | N.C. (ノーマリークローズ、b 接点) | N.O. (ノーマリーオープン、a 接点) | 外部入力の接点入力方式を設定します。 |
| 3 | 外部出力方式切替 | ワンショット | ディレー | 接点出力形式の切替 ワンショット：約 1.5 秒出力します。 ディレー：点灯タイマスイッチで設定した時間出力します。時間内に入力信号があると出力時間が延長します。 |
| 4 | ハロゲン明るさ | 75% | 100% | ハロゲンライト点灯時の明るさを設定します。 |
| 5 | 常夜灯点灯 | OFF | ON | 夜間動作時の常夜灯 (LED ライト) の点灯 (ON)、非点灯 (OFF) を設定します。 |
| 6 | 深夜設定 | ON | OFF | 深夜設定を ON にすると、<<PM11:00 頃～AM1:00 頃>> から <<朝 (照度ボリューム設定範囲)>> までハロゲンランプが点灯しません。設置環境により、深夜判定時刻は変化します。 |
| 7 | 接点入力条件 | 両方 | 個別 | 「両方」に設定すると、外部機器と本機の人感センサの両方が動作したときに接点出力は昼夜問わず出力し、ハロゲンランプは夜間のみ点灯します。 「個別」に設定すると、外部機器と本機の人感センサのいずれかが動作したときに接点出力は昼夜問わず出力し、ハロゲンランプは夜間のみ点灯します。 |
| 8 | 使用しません | | | |

■ 点灯タイマ / 検知感度 / 取付高さの設定変更

| | スイッチ位置 | | | 概要 |
|-----------|--------|------|------|---|
| | 上 | 中 | 下 | |
| 点灯タイマスイッチ | 1分 | 3分 | 5分 | ハロゲンライトの点灯時間を設定します。 「外部出力方式切替」の設定がディレー（上記）のときの外部出力時間もかねています。 |
| 検知感度スイッチ | 超高 | 高 | 中 | 検知感度を3段階（超高 / 高 / 中）から設定します。 |
| 取付高さスイッチ | 2.5m | 3.5m | 4.5m | 本体の取付高さを設定します。必ず取付高さに応じた設定をしてください。 |

■ 点灯照度ボリュームの設定変更

昼間など周囲が明るいときは検知エリアに人が入っても点灯しないように設定できます。
点灯照度ボリュームを左右に回して設定します。

点灯照度ボリューム



夜だけ点灯させたい場合：

夜など周囲が暗くなってから点灯させたい場合は、左に回して設定します。

昼も夜も点灯させたい場合：

周囲の明るさに関係なく点灯させたい場合は、右一杯に回して設定します。



注意

点灯照度ボリュームをマイナスドライバーで回す場合、回しすぎによる破損に注意して下さい。

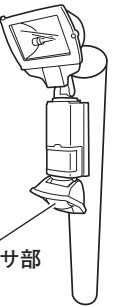
■ 本体の取付方法

本体は次のように取り付けてください。

- ・ 垂直な壁や柱などの取付面と平行に、かつ人感センサ部が下側になるように取り付けてください。
- ・ 本体を逆さや斜め、横になるよう取り付けると、誤検知したり、雨水が入り故障や漏電の原因となります。

取付高さは、2.5m～4.5mで取り付けてください。センサの特性上、4.5mを超える高い場所に設置すると検知しにくくなり、ハロゲンライトが点灯しない場合があります。取付高さを守って取り付けてください。

人感センサ部



設置場所を決めるときは、安全面も十分に注意してください。

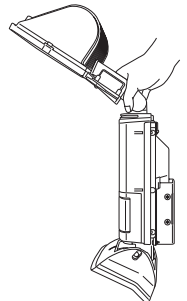


警告

- ・ 人や車、物がぶつからない所に取り付けてください。
- ・ 燃えやすい物の近くに設置しないでください。火災の原因になります。
- ・ 本体が落下しないように、安定した場所に取り付けてください。

■ 本体を手で持って搬送する際の注意点

本体を持って搬送する際は、右図の位置を持ってください。誤ったところをもって搬送しますと、機器損傷の恐れがあります。



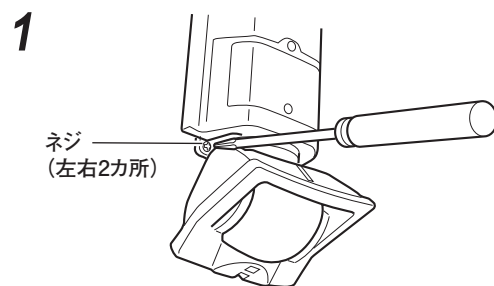
■ 本体を一時的に地面などに置く際の注意点

本体を地面などに置く時は人感センサ部が地面に直接付かないようにしてください。人感センサ部を下向けにして地面に置かれますと、レンズ表面に傷がつき人感センサの性能が得られない恐れがあります。

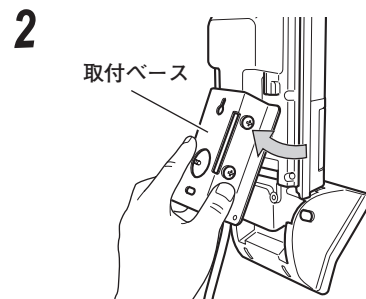
本体の取付前に、7ページ『機能設定』を参考にご希望の設定になっているかをご確認ください。

■壁や平らな柱などに取り付ける場合

1 人感センサ上部の取付ベースを締めているネジ（左右2カ所）を外します。

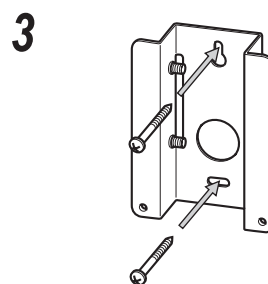


2 取付ベースを本体から外します。



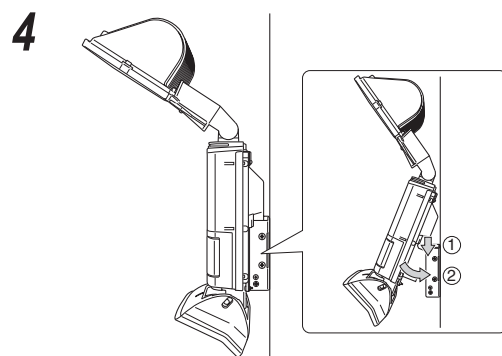
3 取付ベースを壁や平らな柱などに取り付けます。木の壁や柱などに取り付ける場合は付属の取付ネジを使用してください。

取付ベース内側の刻印（UP、矢印）の指示どおり方向を守って取り付けてください。

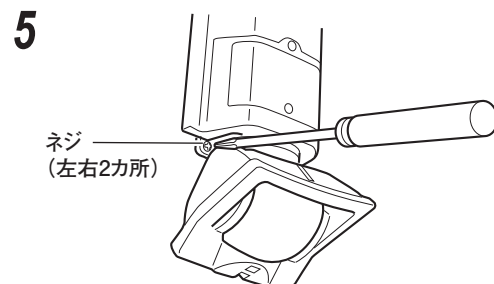


しっかりした壁または柱などに取り付けてください。器具落下によるけがの原因になります。ベニヤ板、モルタルなどに取り付ける場合は、取付面に適したネジを別途お求めください。

4 手順2と逆の方法で、取付ベースに本体をはめ込みます。



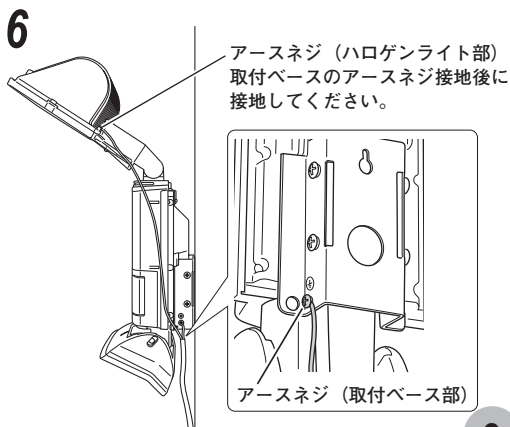
5 手順1と逆の方法で、プラスドライバーでネジをしっかりと締め付けて固定します。



6 ハロゲンライト部と取付ベースのアースネジを使用して接続してください。取付ベースのアースネジから接地工事を行ってください。



断面積 1.25mm²以上の単心コードまたは単心キャブタイヤケーブルのアース線を使用して、接地工事（D種接地工事）を確実に行ってください。接続に不備があると感電の原因となります。



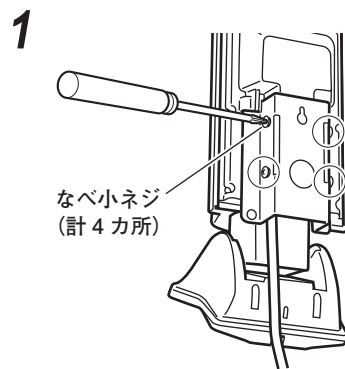
■ ポールに取り付ける場合

ポールに専用取付金具と専用バンドを使って取り付けます。

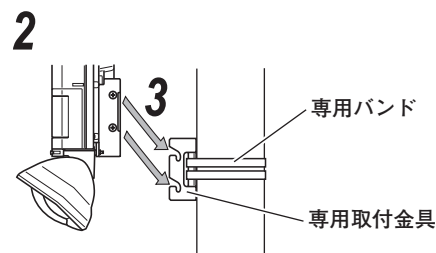
専用取付金具：岩崎電気株製 PA704

専用バンド：(鋼管用バンド) イワブチ株製 SFT-N206 (2本)

1 なべ小ネジ (4カ所) をあらかじめ緩めておきます。



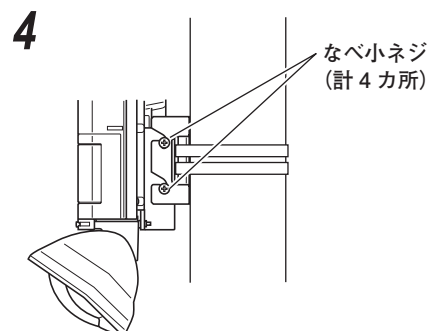
2 専用取付金具の側面の角穴に専用バンドを通し、ポールに確実に固定します。



専用バンドの締め付けが不十分の場合、器具落下によるけがの原因になります。

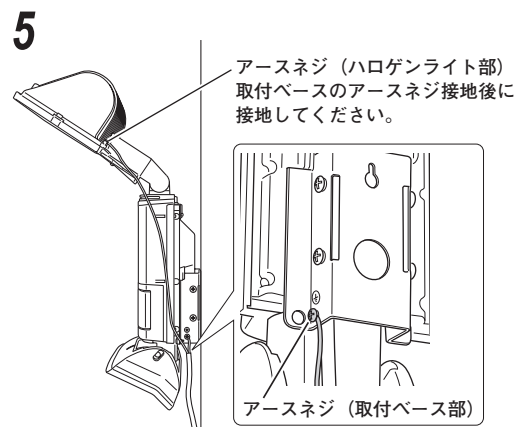
3 専用取付金具に取付ベースをはめ込みます。

4 専用取付金具の取付穴 (4カ所) に、緩めておいたなべ小ネジをしっかりと締め付けて固定します。



しっかりとしたポールなどに取り付けてください。器具落下によるけがの原因になります。

5 ハロゲンライト部と取付ベースのアースネジを使用して接続してください。取付ベースのアースネジから接地工事を行ってください。

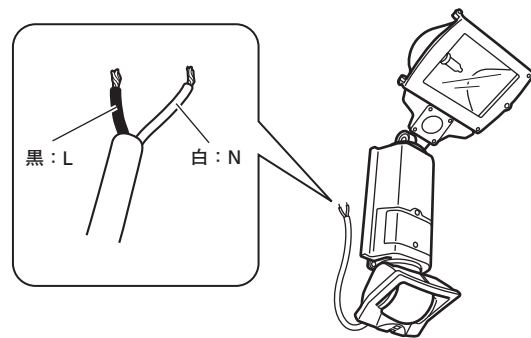


断面積 1.25mm² 以上の単心コードまたは単心キャブタイヤケーブルのアース線を使用して、接地工事 (D種接地工事) を確実に行ってください。接続に不備があると感電の原因となります。

電源コードの接続

本機の口出し線（白：N、黒：L）と電源を結線してください。口出し線と電源の結線部に自己融着テープを用いて、絶縁・防水処理を行ってください。

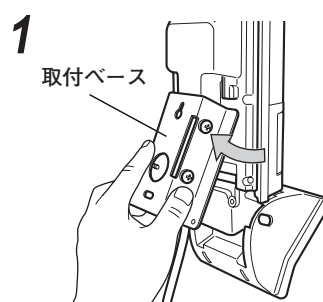
EL-100V をお使いの場合は 100V 用電源、EL-200V をお使いの場合は 200V 用電源と結線してください。



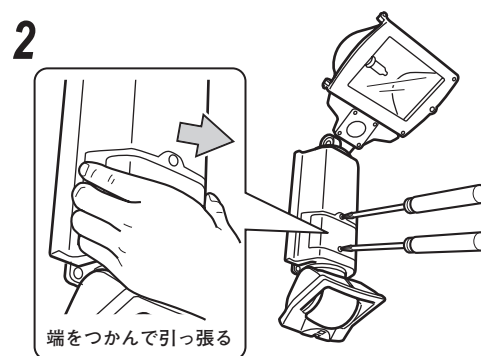
入出力の接続

入出力端子を使用して、本機での検知信号を出力して他の機器と連動させたり、他の機器からの信号を入力して本機のハロゲンライトを点灯させたりできます。

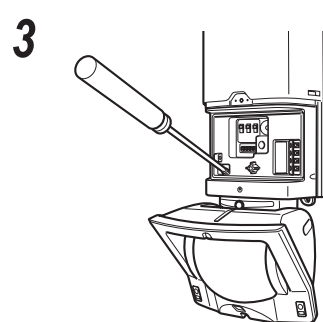
1 9 ページ『壁や柱などに取り付ける場合』の手順 1、2 を行い、取付カバーを外します。



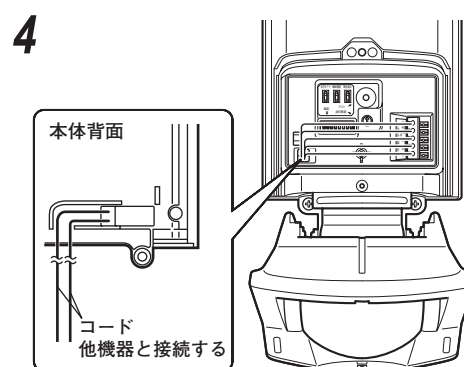
2 スイッチカバー前面のネジ（2カ所）を外してスイッチカバーを開けます。



3 ドライバーなどの先端の尖ったものを使って、外部入出力用ノックアウトをスイッチ側から破ります。



4 ノックアウトからコードを通して、接点入力または接点出力に接続します。



5 7 ページ『機能設定』を参考に、接点入出力の設定を行ってください。

6 スイッチカバーを閉め、スイッチカバー前面のネジ（2カ所）を締めてください。

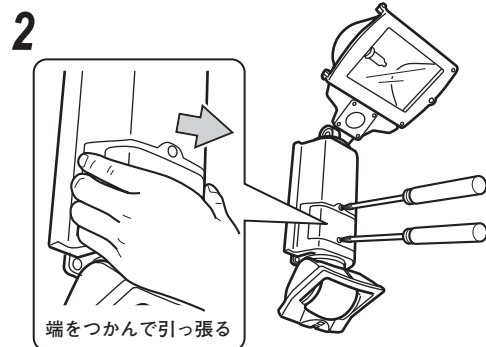
動作テスト

設置した後は、必ず動作テストを行い、センサが正しく検知し、ハロゲンライトが点灯することを確認してください。

1 電源の結線を確認後、本機を通电させます。

電源投入後、1分間のウォームアップ状態になります。このときハロゲンライト、LEDライトは消灯、動作表示灯は点灯しています。

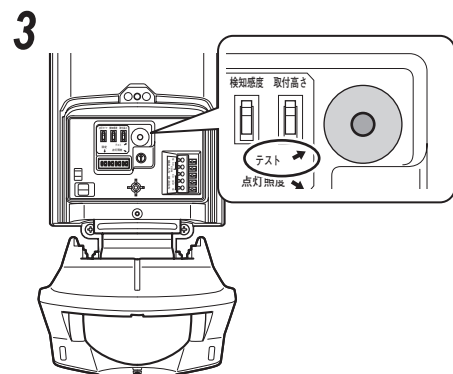
2 スイッチカバー前面のネジ（2カ所）をはずして、スイッチカバーを外します。



3 テストボタンを約2秒間押します。

LEDライトが2回点滅した後消灯し、テストモードに入ります。

4 テストモード時、ハロゲンライトは周囲の明るさに関係なく検知時5秒間点灯、非検知時消灯し、動作表示灯は検知時高速点滅、非検知時は消灯します。



5 検知エリアから離れて待ち、ハロゲンライトが消灯したあと検知エリアの中にゆっくりと入ります。

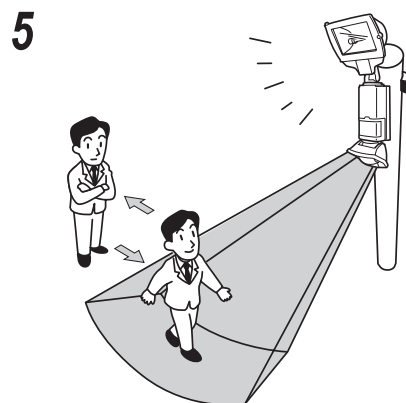
再びハロゲンライトが点灯（5秒間）すると、センサは正常です。再点灯しないときや、点灯後消灯しないときは、14ページ『「おかしいな・・・」と思ったら』を参照してください。

6 動作テスト終了後、各設定を状況に応じて変更します。

7 テストボタンを約2秒間押して、テストモードを終了します。

テストモードは30分間有効です。30分経過後、自動的にテストモードは解除されます。

8 スイッチカバーを閉じ、スイッチカバー前面のネジ（2カ所）をしっかりと締め付けます。



3

メンテナンス

■ハロゲンランプの交換



警告

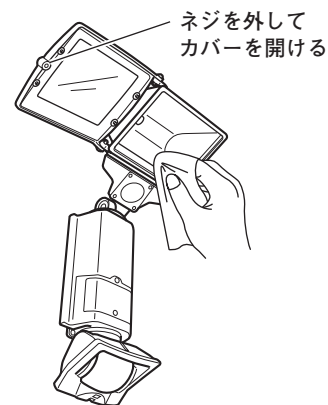


ライト部およびハロゲンランプは高温になります。電源を切って、必ずライト部およびハロゲンランプが冷めていることを確認してから作業してください。火傷の原因になります。



濡れた手で、本体に触らないでください。感電の原因になります。

- 1 ネジを外してカバーを開け、ソケットからハロゲンランプを外します。
- 2 新しいハロゲンランプをソケットにしっかりとねじ込んでください。ハロゲンランプは直接手で触らず、ハンカチなど乾いた布などで持ってください。ハロゲンランプ切れの原因となります。
- 3 カバーを閉じ、手順1と逆の方法でネジを締め付けてしっかりと固定します。



注意

ネジの締め付けが不十分ですと、浸水による破損の原因となりますのでしっかりと装着してください。

■汚れたときは

水洗いはしないでください。本体の汚れは柔らかい布で乾拭きするか、中性洗剤を薄めた水で湿らせた布をよく絞って拭き取ってください。ベンジンやアルコール、シンナーなどの化学薬品を使用されますと変色、変形、ひび割れを生じる場合がありますので使用しないでください。

動作表示灯の見かた

動作表示灯とハロゲンライトの点灯 / 消灯によって、動作の状態と異常がわかります。(※テストモードは除く)

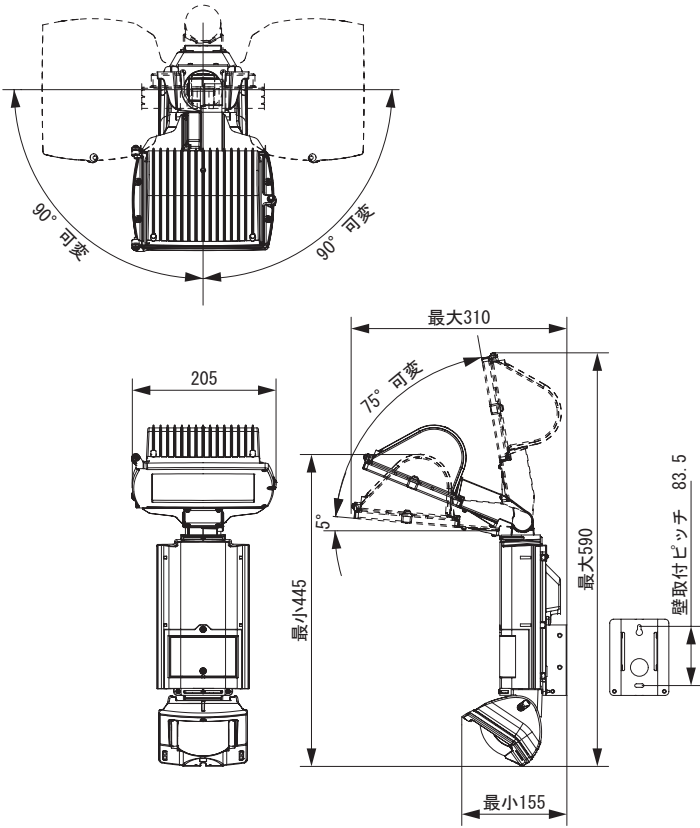
| 動作表示灯 | ハロゲンライト | 動作の状態 (原因) | 対策 |
|-------|---------|--------------------------|---|
| 点滅 | 消灯 | 通電中の正常動作で、人を検知していない状態 | 正常です |
| 高速点滅 | 消灯 | 照度センサが昼と判定している時に人を検知した状態 | 正常です |
| 点灯 | 点灯 | 照度センサが夜と判定している時に人を検知した状態 | 正常です |
| | 消灯 | ハロゲンランプが正しくセットされていません | ハロゲンランプをハンカチなどの乾いた布で持ち締め直してください。詳しくは13ページ『ハロゲンランプの交換』を参照してください。 |
| | | ハロゲンランプが切れています | 新しいハロゲンランプに交換してください。詳しくは13ページ『ハロゲンランプの交換』を参照してください。 |
| 消灯 | 消灯 | 深夜モードに入っています | 7ページ『機能設定』を参照し設定を変更してください。 |
| | | 電源が切れています | 電源がコンセントから抜けていないか、また電源コードが途中で断線していないか確認してください。 |
| 消灯 | 消灯 | テストモードに入っていて人を検知しない状態 | テストボタンを約2秒間押し、テストモードを解除してください。 |

※動作表示灯は周囲が明るいときに見えにくい場合があります。

思ったように動作しないときは

| 症状 | 原因 | 対策 |
|----------------------------|--------------------------------|--|
| 電源を入れてしばらくたってハロゲンライトが点灯しない | ハロゲンランプが切れているか正しくセットされていない | 詳しくは13ページ『ハロゲンランプの交換』を参照してください。 |
| | ウォームアップ中である | 約1分間お待ちください。 |
| 人がいるのにハロゲンライトが点灯しない | 人が検知エリアに入っていない | 検知エリアを再確認してください。詳しくは6ページ『検知エリアの設定』を参照してください。 |
| | 人が動いていない | 検知エリア内に人がいても動かないと点灯しないことがあります。再度動く点灯します。 |
| | 検知エリアの前にガラスなどの遮蔽物がある | センサの前にガラスや壁などの遮蔽物があると、人の動きを検知できません。検知範囲の調整または取付場所を変更してください。 |
| | 周囲が明るい | 8ページ『照度点灯ボリュームの設定変更』を参照し設定を変更してください。 |
| | 外部入力が入っていて、かつ接点入力条件が「両方」になっている | 7ページ『機能設定』を参照し設定を変更してください。 |
| 人がいるのにハロゲンライトが消灯する | 人が動いていない | 検知エリア内に人がいても動かないと点灯しないことがあります。再度動く点灯します。 |
| | 点灯時間が短い | 点灯タイマスイッチで、点灯時間を長くしてください。詳しくは、7ページ『機能設定』を参照してください。 |
| | 検知エリア内に人が入っていない | 検知エリアを調整してください。 |
| 人がいないのにハロゲンライトが点灯する | 検知エリア内に木や旗など動く物がある | 動く物があると、検知して点灯することがあります。詳しくは3ページ『パッシブインフラレッド方式の検知原理とご使用にあたって』を参照してください。 |
| | 検知エリア内に熱源や風を出す物がある | 検知エリア内や本体付近に熱源や風を出す物(ヒーターやクーラーの室外機、換気扇など)があると点灯することがあります。 |
| | 検知エリアの延長線上に動く物がある | 自動車など検知エリアの延長線上を通過すると検知することがあります。また、周囲の温度によって検知距離が変わる場合があります。詳しくは3ページ『パッシブインフラレッド方式の検知原理とご使用にあたって』を参照してください。 |
| | 外部入力が入っている接点入力方式が「N.C」になっている | 7ページ『機能設定』を参照し設定を変更してください。 |
| LEDライトが点灯しない | テストモード中である | テストモード中はLEDライトは点灯しません。テストモードを終了したい場合はテストボタンを約2秒間押ししてください。 |
| | 周囲が明るい | 8ページ『照度点灯ボリュームの設定変更』を参照し設定を変更してください。 |

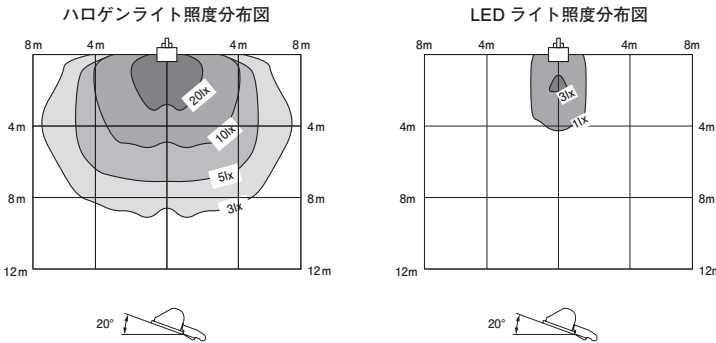
外形寸法図



【単位：mm】

照度分布図

本体が取付高さ 4.5m で、ライト部を水平方向から 20° 上に向けた状態での照度分布図です。



※機器照明 15 m 先の水平面照度は 1lx になります。

仕様

| 型式 | EL-100V | EL-200V | | |
|--------------|---|--|-------------------------------|-------------------------------|
| 定格電圧 | AC100V 50/60Hz | AC200V 50/60Hz | | |
| 消費電力 | 待機時 (昼間) 最大 2W 待機時 (夜間) 最大 4W 動作時 (夜間) 最大 215W | 待機時 (昼間) 最大 2W 待機時 (夜間) 最大 4W 動作時 (夜間) 最大 220W | | |
| 使用温度範囲 | -20 ~ +50°C | | | |
| 保護構造 | IPX3 (防雨形) | | | |
| 電源入力 | キャプタイヤケーブル (2PNCT)、口出し線長さ 約 0.6m | | | |
| 接点出力 | 無電圧接点出力 1C 接点×1 出力時間 約 1.5 秒 / 点灯時間連動切替 DC28V 0.1A 抵抗負荷 (最大) | | | |
| 接点入力 | 無電圧接点入力×1 (NC/NO 切替) | | | |
| 接点出力・入力接続 | スクリュース端子台 | | | |
| 外形寸法 | 最大 幅 205 × 高さ 590 × 奥行き 310mm | | | |
| 質量 | 約 2.1 kg | | | |
| 材質 | 照明部：アルミダイカスト 他：ポリカーボネート、高密度ポリエチレン、ステンレスなど | | | |
| 設置高 | 2.5/3.5/4.5m 切替 (各取付高さに適した検知感度を設定) | | | |
| 設置場所 | 屋外ポール、壁面 | | | |
| 動作表示灯 | 赤色 LED 電源投入時 (初期化時)：点灯 非検知時：低速点滅 検知時 (昼間)：高速点滅 検知時 (夜間)：点灯 (テストモード時) 非検知時：消灯 検知時：高速点滅 | | | |
| テストモード | 昼夜関係なく人感センサ検知時ハロゲンライト点灯 (5 秒間) | | | |
| 深夜モード (光害対策) | 深夜帯ハロゲンライト点灯 / 非点灯 切替 | | | |
| 調整可動範囲 | 左右 各 45°、上 16°、下 16°可変 | | | |
| 検知エリア水平角度 | 150° (初期) / 80° / ナロー (1 列) 付属の検知エリアマスキングプレートにより切替 | | | |
| 検知方式 | パッシブインフラレッド方式 (ツイン素子×2) | | | |
| 検知ゾーン数 | 84 本 | | | |
| 昼夜判別 | 照度センサ ポリウム調整 | | | |
| 検知感度 | 中 / 高 / 超高 切替 | | | |
| 外部接点入力条件 | 個別 / 両方 切替 | | | |
| 付帯機能 | 温度補償回路 (周囲温度に応じて検知感度を自動調整) | | | |
| 調整可動範囲 | 左右各 90°、上 5 ~ 80°可変 | | | |
| 照明部 | ハロゲンランプ | 使用電球 | 250W ハロゲンランプ (JD110V250W/P/M) | 250W ハロゲンランプ (JD220V250W/P/M) |
| | | ランプロ金 | E11 | |
| | | ランプ全光束 | 4500lm | 3750lm |
| | | ランプ色温度 | 2900K | 2850K |
| | | 点灯モード | 夜間 人感センサ検知時点灯 | |
| | | 点灯時間 | 1/3/5 分 切替 | |
| | | 調光制御 | 100% / 75% 切替 | |
| LED ライト | 使用 LED | 約 1.6W オン / オフ切替 | | |
| | 点灯モード | 夜間 常時点灯 | | |
| 付属品 | ハロゲンランプ 検知エリアマスキングプレート 2 種類 施工説明書 壁取付ネジ | | | |

EL-100V/EL-200V 保証書

| | | | |
|-----------------------|-------------|--------|---|
| お買い上げ日 | 年 | 月 | 日 |
| 保証期間 | お買い上げ日より2年間 | | |
| お 買 上 げ 店 | 住所 | 〒 TEL. | |
| | ご氏名 | | |
| お 客 様 | ご住所 | 〒 TEL. | |
| | 店名 | 様 | |

- ・ 太字枠内はお買い上げ時に必ず記入を受けて下さい。
- ・ 記入なき場合、本書は無効となります。
- ・ 本書は大切に保管して下さい。再発行はいたしません。
- ・ この保証書にご記入いただきました個人情報につきましては、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただきます。
- ・ この保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

〈保証規定〉

I. 保証の範囲

- 取扱説明書に記載された正常な状態で、保証期間中に万一故障を起こした場合、無償にて修理いたします。お買い上げ店もしくは弊社へ本書を添えてお申し付けください。
- この保証は保証書に記載された製品について日本国内に限り適用いたします。
This warranty is valid only for Japan.
- 電球**は除きます。

II. 保証の条件

- 次に該当する故障は、保証期間中で（お買い上げ日より1年間）であっても実費にて修理を申し受けることがあります。
- あやまった取り扱い、不当な修理・改造を受けた製品の損傷に起因する故障。
 - 災害など不可抗力による破傷。
 - 本書に必要事項の記入が無い場合、また本書と該当製品の提示が無い場合。

オプテックス株式会社

本 社：〒520-0101 滋賀県大津市雄琴5丁目8番12号
TEL (077)579-8630 FAX (077)579-8170
東京営業所：〒160-0023 東京都新宿区西新宿 6-14-1 新宿グリーンタワービル19F
TEL (03)3344-5775 FAX (03)3344-5734

<http://www.optex.co.jp>

11 07 5918430